



微生物系統分類学の潮流

日本微生物系統分類研究会合流特集



## 特集にあたって そして系統分類部会の今後の活動について

河地正伸

国立研究開発法人 国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター

日本微生物系統分類研究会（以後、研究会）と日本微生物資源学会との合流を機に、本号におきまして、特集を組ませて頂きました。この「微生物系統分類学の潮流 日本微生物系統分類研究会合流特集」は、その企画から実現に至るまでに、多くの方のお力をお借りしました。特に鈴木健一郎さんと岡根 泉さん、そして研究会ニュースレターの編集委員だった高島昌子さん、鈴木 誠さん、内野佳仁さんには、構成から人選、編集に至る様々な過程でご協力頂きました。特集見出しのイラストは、森 史さんの作です。インテルナ出版の酒井一浩さんには、編集過程でいろいろなアドバイスを頂きました。みなさまに感謝申し上げます。

今回の特集では、はじめに駒形先生にカルチャーコレクションと微生物分類学の密接な関わりについて、合流に寄せる強い期待を交えてご執筆頂きました。杉山先生には、研究会の歴史を克明に記した原稿をお寄せ頂きました。貴重な思い出の写真とともに、研究会への先生の思いが行間から滲み出る玉稿です。この後に続く5編は、微生物の分類や多様性をテーマに、各々の立場から多様な視点でご執筆頂きました。細菌から真核生物の全体像について、微生物分類学の歴史について、解析技術の劇的な進歩に伴って分かってきた微

生物の深遠なる多様性、未解決なまま残されている分類上の課題や将来を俯瞰する話など、いずれも読みどころ満載の内容です。年度が変わるお忙しい時期に、短期間の原稿執筆をお引き受けくださったみなさまに深く感謝申し上げます。

最後に研究会の流れを組んだ今後の活動について、二つ紹介させていただきます。今回の合流を機に、日本微生物資源学会の中に「系統分類部会」が設立されました。この部会が中心となって、系統分類に関わるいろいろな活動が、今後行われる予定です。その一つが本会誌における系統分類に関する連載記事です。今回の特集で使われた「微生物系統分類学の潮流」という見出しを連載名に残して、系統分類に関わるトピックや総説、技術的な解説記事などを連載する予定です。二つ目の活動は、本学会大会における基調講演やシンポジウム等の企画です。次回の第22回鳥取大会では、系統分類部会主催の基調講演として、豊橋技術科学大学の平石 明先生にご講演頂くことになりました。こうした研究会の流れを組んだ活動が、日本微生物資源学会の中で受け継がれて、やがては大きな潮流となることを期待しています。

